

## 「トライ!! さんべRCスクール」

### 1 趣 旨

- ・三瓶青少年交流の家での体験活動や「標準生活時間」に基づく生活を通して、家族の絆を深めるとともに、基本的な生活習慣の大切さを学ぶきっかけづくりを行う。
- ・RCカーの製作活動を通して「ものづくり」の楽しさを知るとともに、作ったものを使って実際に自然の中で遊ぶ楽しさを体験することで、体験活動への興味・関心を育む。

### 2 事業の概要

- (1) 期 日 令和3年9月25日(土)～26日(日) <1泊2日>  
 (2) 会 場 国立三瓶青少年交流の家  
 (3) 協 力 株式会社タミヤ、有限会社ベニヤ模型  
 (4) 後 援 島根県  
 (5) 対 象 主として小学生とその家族  
 (6) 参加者 16名(子ども9名 大人7名) 募集:10家族30名程度 申込:7家族21名  
 (7) 講 師 有限会社ベニヤ模型 堀江 秀樹 氏  
 (8) 日程・内容

25日 (土)	13:30	14:00	14:30	～	16:30	17:30	19:30	21:00	22:30	
	入 所	は じ め の 会	オリエンテーション	I RCカーを作ろう①②		休 憩	夕 食 ・ 入 浴 ・ 休 憩	II RCカーを作ろう③		就 寝 準 備

26日 (日)	6:30	7:00	7:30	9:00	9:30	～	10:30	～	11:30	11:50
	起 床	清 掃	朝 食 ・ 休 憩	退 所 点 検	III RCカーを作ろう④		IV RCカーを 走らせよう		お わ り の 会	解 散

### 3 事業の特色

当所では、ミニ四駆を作って実際に走らせる「さんべでミニ四駆」が人気事業となっている。

RCカーとは、ラジオコントロールカーの略語で、ミニ四駆と違い、前後左右の進行方向や速度の緩急まで、自分の思うように操縦することができる。つまり、操縦機を右に切れば前輪も右側に傾き、アクセルを引くと車は走り出す。普段乗っている自動車により近い構造になっており、組み立てる過程において、自動車の仕組みを理解することができる。

また、今回教材として選んだRCカーは、オフロードタイプのものであり、屋外の舗装されていないところでも思いきり走らせることができ、親子で楽しむには、とても魅力的な教材である。

そこで、本事業は、親子で協力してじっくりとRCカーを組み立てるとともに、三瓶の豊かな自然の中で思う存分走らせる楽しさを味わえるようプログラムを構成した。

## 4 参加者へのアンケート結果

### (1) アンケートの集計 (%)

	満足	やや満足	やや不満	不満
事業全体	80	20	0	0
プログラム	80	20	0	0
運営	80	20	0	0
職員の対応	100	0	0	0

### (2) 参加者の声

- ・今回も大変満足できました。子供たちにも優しく丁寧に教えてくださり、安心できました。またの機会があれば、ぜひ参加したいです。
- ・親が久しぶりにラジコン作りをして、昔を思い出して子供共々楽しく活動させていただきました。
- ・赤ちゃん連れでしたが、スタッフの方が手厚くサポートについていただく等、いろいろとご配慮いただきありがとうございました。

## 5 成果と課題

### 《成果》

- ・株式会社タミヤ様と連携することができ、教材の仕入れや工具の借用、先方のHPでの広報等、多方面にわたりご協力いただいた。
- ・有限会社ベニヤ模型様には、RCカーの組み立て指導や走行の指導をしていただいた。また、島根県商工労働部産業振興課とも連携し、島根県から後援をいただいた。
- ・島根県が後援している「RCミーティング in しまね」から後援依頼があり、それぞれの事業に対し、相互後援の形となった。来年度は、「RCミーティング in しまね」を、ぜひ三瓶で実施したいと考えている。

### 《課題》

- ・株式会社タミヤ様が提供している教材は、市販価格より安い値段で入手することができたが、それでも1台17,600円(税込)と高価であるため、どうしても参加費が高くなり、参加者が予定していた人数を割ってしまった。
- ・来年度は、引き続き島根県商工労働部産業振興課と連携し、先方が開催している「RCミーティング in しまね」を当所で開催するか、そこからヒントを得て、RCカーを走らせ、お互いのマシンを紹介する等、交流を中心としたイベントを実施したい。



親子で協力しての組み立て



全体の様子



つどいの広場での走行会

(担当：事業推進室長 宅間 邦晴)